

CSR

WAKAYAMA

Corporate
Social
Responsibility

企業と地域を結ぶ情報誌



「森づくり」 という選択。



Y 企業の森 Topics

企業の森協定期間の延長

Y CSR Report

「企業の森」参画企業・団体の
社会貢献活動



和歌山県「企業の森」参画企業・団体

(57企業・団体、58活動地／209.0ha)

企業

- 01 大阪ガス株式会社「大阪ガスの森」
H17.3～ 田辺市 1.0ha
- 02 日本たばこ産業株式会社「JTの森 中辺路」
H17.3～ 田辺市 50.0ha
- 03 全日本空輸株式会社
「私の青空 関西空港・高野山ゲンジの森」
H17.4～ 高野町 0.5ha
- 04 新日鐵住金株式会社 和歌山製鉄所
「新日鐵住金和歌山の森」
H18.2～ 田辺市 2.5ha
- 05 イオン株式会社、㈱イオン環境財団
「イオンの森 調月」
H17.10～ 紀の川市 36.0ha
- 06 サントリー株式会社
「サントリー「天然水の森 湯の峰」
H18.4～ 田辺市 4.1ha
- 07 東京海上日動火災保険株式会社
「東京海上日動の森」
H18.4～ 紀美野町 1.1ha
- 08 セイカグループ「セイカの森」
H18.4～ 日高川町 1.2ha
- 09 紀陽銀行・紀陽銀行従業員組合「紀陽の森」
H18.4～ 日高川町 1.3ha
- 10 東洋紡株式会社「東洋紡みらいの森」
H18.4～ 日高川町 0.8ha
- 11 積水ハウス株式会社「積水ハウスの森」
H18.4～ 田辺市 2.6ha
- 12 パナソニック株式会社
「パナソニック・田辺龍神「ながきの森」」
H19.4～ 田辺市 20.0ha
- 13 株式会社NTN紀南製作所
「NTN紀南 牟婁「和」の森」
H19.2～ 上富田町 1.0ha
- 14 花王株式会社 和歌山工場「花王の森 紀美野」
H19.4～ 紀美野町 0.7ha
- 15 東宝建設株式会社「感謝の森」
H19.3～ 田辺市 0.7ha
- 16 三井住友信託銀行株式会社
「三井住友信託銀行「しんたくの森」」
H19.4～ 日高川町 0.8ha
- 17 積水化学工業株式会社「積水化学の森」
H20.4～ 田辺市 2.7ha
- 18 富士通株式会社
「富士通グループ・紀州龍神せせらぎの森」
H20.4～ 田辺市 1.4ha
- 19 西日本電信電話株式会社(NTT西日本)
和歌山支店「輝きの森」
H20.4～ 田辺市 3.3ha
- 20 株式会社浅川組「紀美野 あさかわの森」
H20.4～ 紀美野町 1.2ha
- 21 西日本高速道路株式会社
西日本高速道路サービスホールディング株式会社
NEXCO西日本グループ「つなぎの森」
H20.4～ 田辺市 11.0ha
- 22 岩本電気産業株式会社「集いの森」
H20.4～ 田辺市 0.5ha
- 23 有限会社光明電設「希望の森」
H20.4～ 田辺市 0.5ha
- 24 さわかみ一般財団法人「101年の森」
H21.4～ 田辺市 2.2ha
- 25 和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」
H20.10～ 田辺市 1.9ha
- 26 株式会社富士住建「富士住建の森」
H21.4～ 田辺市 2.5ha
- 27 株式会社資生堂「椿の森」
H21.5～ 白浜町 2.5ha
- 28 株式会社えにし
「湯の峰温泉モス&ナナズいにしえの森」
H21.4～ 田辺市 1.3ha
- 29 株式会社バンジー「バンジーまごころの森」
H21.11～ 田辺市 2.2ha
- 30 中田食品株式会社「中田食品 清姫の森」
H22.3～ 田辺市 3.5ha
- 31 株式会社NTTドコモ
「ドコモ紀の国・明恵峡の森」
H22.3～ 有田川町 0.9ha
- 32 有限責任監査法人トーマツ
「トーマツの森 龍神村」
H22.4～ 田辺市 0.5ha
- 33 本州化学工業株式会社「本州化学の森・日高川」
H22.11～ 日高川町 1.4ha
- 34 三菱商事株式会社「三菱商事 芽ぐみの森」
H24.4～ 田辺市 17.4ha
- 35 パナソニック株式会社エナジー社
「パナソニック「えがおの森 紀の川」」
H23.4～ 紀の川市 4.4ha

労働組合

- 01 ユニチカ労働組合「ユニチカの森林」
H15.3～ 日高川町 2.0ha
- 02 関西電力労働組合「関労ふれあいの森」
H16.2～ 田辺市 1.0ha
- 03 日本労働組合総連合会和歌山県連合会
「連合和歌山の森」 H18.3～ 日高川町 1.0ha
- 04 ダイキン工業労働組合
「ダイキン工業労働組合の森」
H18.4～ 田辺市 1.4ha
- 05 北越紀州製紙労働組合紀州支部
「北越紀州労組 虹の森」
H19.3～ 那智勝浦町 0.4ha

その他団体

- 01 森林ボランティア団体「ゲンジの森」
H16.4～ 高野町 0.2ha
- 02 NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ
「野球の森」 H16.4～ かつらぎ町 1.0ha
- 03 NPO法人原風景「原風景の森」
H16.4～ かつらぎ町 0.5ha
- 04 ロータークラブ「ロータリー 100年の森」
H16.5～ 高野町 3.0ha
- 05 ロータークラブ「ロータリー熊野の森」
H22.10～ 田辺市 1.3ha
- 06 高野熊野世界遺産連絡会「空海の森」
H18.4～ 田辺市 1.0ha
- 07 公益社団法人和歌山県宅建物取引業協会
「宅建の森」 H18.11～ 日高川町 1.1ha
- 08 JA共済連和歌山「JA共済 絆の森」
H19.12～ 日高川町 1.0ha
- 09 和歌山県印刷工業組合「熊野再生の森」
H20.2～ 田辺市 0.5ha
- 10 モスバーガー共栄会関西支部
「湯の峰温泉モスの森」
H19.11～ 田辺市 1.0ha
- 11 わかやま市民生活協同組合「きょうどうの森」
H20.4～ 古座川町 0.4ha
- 12 財団法人上山遺児育英会「未来の森」
H20.10～ 有田川町 1.9ha
- 13 田辺・西牟婁電気技術者協会「電気の森」
H20.11～ 田辺市 1.6ha
- 14 済生会和歌山病院「済生の森」
H20.11～ かつらぎ町 0.5ha
- 15 上富田町水道協同組合「水道組合・水源の森」
H20.12～ 上富田町 1.0ha
- 16 和歌山県信用保証協会「信用保証の森」
H21.4～ 有田川町 0.3ha
- 17 紀南生コンクリート協同組合
「生コン組合40周年の森」
H23.2～ 上富田町 0.8ha
- 18 和歌山県警備業協同組合
「和歌山県警備業協同組合「安全・安心の森」」
H23.5～ 田辺市 0.5ha

紀伊半島大水害からの復旧

平成23年に和歌山県を襲った紀伊半島大水害では、紀南地方を中心に甚大な被害を受け、県南部への主要なアクセス道が寸断されました。その後、懸命の復旧作業により、驚異的なスピードで応急復旧を完了し、現在ではほとんどの主要道路で通行に支障がない状態にまで復旧しています。

国道311号 道路災害 (和歌山県田辺市中辺路町真砂)

平成23年9月5日撮影



平成24年10月1日現在



和歌山県では紀伊半島大水害からの一日も早い復旧・復興に向け、さまざまな対策に取り組む、被災者支援や産業振興も既存の制度にとらわれず、県内外に災害に負けない「元氣な和歌山」をPRしながら多くの取り組みを実施しています。

最新の復旧状況は
和歌山県ホームページで
ご覧いただけます。

http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/080100/taihu_higai_hukkyu.html



企業の森 Topics

北越紀州製紙労働組合紀州支部「北越紀州労組 虹の森」が協定期間を延長



東牟婁郡那智勝浦町において企業の森づくり活動を実施している北越紀州製紙労働組合紀州支部が協定期間を「平成24年3月6日」から「平成29年3月6日」まで5年間の期間延長を行いました。平成19年度から、ヤマザクラ、カシ、ツツジ等の広葉樹を植樹し、下草刈り活動を実施してきました。

この少ない若年層を対象とした若年層研修会を1泊2日で行い、職場内の仲間達と汗を流す活動を通じお互いに交流を深めています。今後におかれましても企業の森づくり活動を通して、森林環境を中心とした自然環境保全に対する認識を高めるとともに、地域のイベントへの参加などボランティア活動を行う予定で地元の方々との交流による地域の活性化にも寄与するものと期待されます。



和歌山県 森林による二酸化炭素の吸収等環境保全活動認証事業



企業の森づくり活動により吸収した二酸化炭素の量を算定するなど、参画企業の環境保全活動を評価・認証し、「企業の森」事業に参画することを促すとともに、森林県である本県の地域特性を活かした地球温暖化対策を推進する事業です。

認証した団体には、紀州材で製作した記念の「認証プレート」と「認証書」を交付するとともに環境問題に積極的に取り組む企業・団体として、広くPRさせていただきます。

これまで、認証した「企業の森」100年間で見込まれる二酸化炭素吸収量は、次のとおりです。

認証実績 39企業・団体
面積 101.01ha
CO₂吸収量 41,200t/100年

問い合わせ
和歌山県環境生活総務課
TEL: 073-441-2690
FAX: 073-433-3590

企業

エネルギーを賢く使う 「スマート化」を促進する

「3電池」(燃料電池・太陽電池・蓄電池)を組み合わせて、CO₂排出ネットゼロの暮らしを追求しています。

「スマートハウス」のフラッグシップモデルを研究開発中です。電気と熱を賢く(スマートに)「創る・貯める・使う」ことにより、快適で環境にやさしい暮らしの実現をめざしています。2011年2月から「技術評価住宅」「居住実験住宅」の2棟の実験住宅で実証試験を実施しています。



大阪ガス株式会社

URL <http://www.osakagas.co.jp/company/csr/index.html>

企業

10月6日(土)第26回 弁慶まつりに特設ブースを設け 「ひろえば街が好きになる運動」 を実施しました



この「ひろえば街が好きになる運動」は、『ひろう』という体験を通じて、『すてない』気持ちを育てたい。という願いを込めて行っている清掃活動です。

今回の弁慶まつりでは約400人の方に参加して頂き、イベント会場や会場周辺を清掃して頂きました。

日本たばこ産業株式会社

URL <http://www.jti.co.jp/csr/>

企業

「セイカの森」7年目、 1000本の苗木を 補植

セイカグループは、平成18年より「企業の森」事業に参画し、「セイカの森」を自然の大切さや地球環境問題に対する知識を学ぶ場として、また社員とその家族、地域の方々との交流・憩いの場として活用してきました。

7年目を迎える今年、当社の新入社員や地元森林組合の方々のご参加のもと、新たに苗木約1000本の植樹を行いました。より多くの方々の手によって「セイカの森」は大きく成長を続けています。



セイカグループ (セイカ株式会社、和歌山精工工業株式会社ほか)

URL <http://www.waseika.com/company/environment.html>

企業

「紀陽の森」活動をはじめ 全店でCSR!



紀陽銀行では、「紀陽の森」活動をはじめとした環境保全活動に加え、積極的なCSR活動を行っています。

紀陽銀行は地域とともに歩む金融機関として、地域社会やそこに住む人々に、もっと貢献したいとの思いで、各営業店では地域の清掃活動、地域イベントのお手伝い、または営業店のロビースペースを利用した写真や絵画の展示など様々な活動を行っています。

紀陽銀行

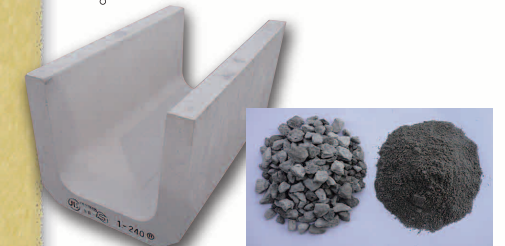
URL <http://www.kiyobank.co.jp/regionalactivities/forest.html>

企業

高炉徐冷スラグを原料とする コンクリート用骨材

和歌山製鐵所では、鉄鉱石から鉄を取り出す時の副産物である高炉徐冷スラグを原料とした、コンクリート製品用骨材を製造しています。

徐冷スラグを水洗しながらふるい分けることで、微粒分の少ない細骨材(砂)と粗骨材(砂利)を得る技術を開発。本骨材の使用で100%スラグ骨材のコンクリートが製造できます(和歌山県コンクリート製品協同組合との共同開発、NETIS登録品)。これにより天然資源の保護やCO₂排出抑制に貢献しています。



新日鐵住金株式会社和歌山製鐵所

URL <http://www.nssmc.com/csr/>

企業

保険・金融事業を通じた 地球環境保護



東京海上日動では、豪雨・洪水等、気候変動に対応する保険商品を提供するとともに、環境関連ベンチャーへの投資や、「地球温暖化問題」の研究等も行っております。

また、事業活動に伴う環境負荷低減を目的に、省エネルギーや資源のリサイクル促進に努め、保険の募集時に使用する紙の削減等のペーパーレス化も推進しています。

東京海上日動火災保険株式会社

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/company/csr.html>

企業

「エコプロダクツ2012」 (2012年12月13日・15日開催)へ出展!

今回、東洋紡グループは「安全で、きれいな『空気』を求める時代へ」というテーマで、今まで当たり前のように使っている空気が、近い将来には、安全で、きれいな空気を、より強く求める時代がくるのではないかと想定しています。当社の取り組みについてご紹介するとともに、空気環境改善に関する製品などを展示しますので、お近くにお越しの際には是非ご来場下さい。



東洋紡株式会社

URL <http://www.toyobo.co.jp/csr>

企業

「積水ハウスの森」7年目を迎え、 「パッチ植栽」成功!



積水ハウスが2006年3月から田辺市中辺路町で進める「企業の森」活動も今年で7年目を迎えました。昨年より、鹿の食害から苗木を守るために敷地内に大きな網を張ってその中に多様な樹木を植栽する「パッチ植栽」に同町内参画企業として初めて着手し、現在6箇所で取り入れています。これによって、食害を受けていたヤマザクラ、ヤマモミジなども大きく成長しています。

積水ハウス株式会社

URL <http://www.sekisuihouse.co.jp/sustainable/2012/index.html>

企業

「パナソニック・田辺龍神 ながきの森」ボランティア活動

4月2年ぶりに第6回の植林活動を実施。今年、社名が変わり、パナソニックグループの社員と家族、約280名が雪の舞う肌寒い日でしたが、1600本の苗木を丁寧に植えました。

10月は秋晴の下、約90名が春植えた場所の下草をほとんど刈り、さわやかな汗を流しました。

作業後は地元食材の弁当を賞味し、特産物の販売も行い、地元との交流を深めました。



パナソニック株式会社

URL <http://panasonic.co.jp/es/>

企業

牟婁「和」の森



株式会社NNTN紀南製作所ではCSR、社会・環境貢献活動の一環として西牟婁郡上富田町生馬の企業「和」の森「NNTN紀南・牟婁「和」の森」を活用しながら、地球環境保全に参画する環境貢献プログラムを平成19年2月より活動しています。今後も環境貢献活動の一環として取り組み、従業員や地域住民とのレクリエーション活動の場として維持・活動をしてまいります。

株式会社NNTN紀南製作所

URL <http://www.ntn.co.jp/japan/index.html>

企業

積水化学創立65周年記念「世界 こどもエコサミット2012」開催！

日本に招待された国内・海外の積水化学グループ事業所及び関係会社の従業員の子どもたち85名が、「自然と暮らす未来を考えよう！」をメインテーマに、国内の工場や琵琶湖での環境教育プログラム体験を経て、自分(子ども)たちの環境宣言と大人(積水化学)たちへの環境提言を取り纏めて発表しました。

積水化学グループは今後も次代を担う子どもたちの育成に貢献してまいります。



8月7日サミット本会議終了後、役員と一緒に記念撮影(京都国際会館RoomA)

積水化学工業株式会社

URL http://www.sekisui.co.jp/csr/csr_manage/index.html

企業

家族で支える交通事故ゼロ 「キッズワークショップ」を開催！



⇒詳しくは、<http://drive-love.jp>をご覧ください。

「DRIVE&LOVE」プロジェクトでは、夏休みに「キッズワークショップ」を開催し、道路標識クイズやオリジナル標識作りにご家族で挑戦して頂きました。「子どもの安全を願う気持ち」、「お父さん、お母さんの安全を願う気持ち」。交通事故は、ちょっとした気持ちの持ち方ひとつで防ぐことができます。これからも、みんなで一緒に交通事故ゼロをめざしませんか？

西日本高速道路株式会社

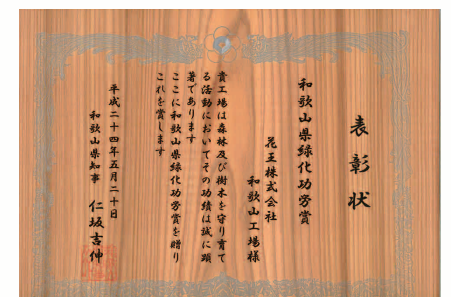
URL <http://corp.w-nexco.co.jp/csr/>

企業

和歌山工場が 「和歌山県緑化功労賞」を受賞

花王株式会社和歌山工場は、本年4月に施行された「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」による第1回目の「和歌山県緑化功労賞」を受賞しました。

永年にわたる工場緑化への取り組みと工場内にある江戸時代からの「防潮林」の保全活動により、市街地では珍しい広い松林として良好な緑地景観の維持に貢献していることが評価されました。



花王株式会社和歌山工場

URL <http://www.kao.com/jp/>

企業

森林保全活動「しんたくの森」



当社では平成19年度より和歌山県が推進する「企業の森」事業に参画し、当社が育成する森を「しんたくの森」と名づけて活動をしています。毎年恒例の下草刈りは、ここ2年は悪天候で実施できず3年ぶりの実施となりました。去る9月15日、地元森林組合の方々の協力を得て、参加者全員が成長した苗木を愛しむように一生懸命作業をし、森林保全活動に取り組みしました。

三井住友信託銀行株式会社

URL <http://www.smtb.jp/>

企業

自然環境と共生する 豊かで永続的なまちづくり

昨年の台風12号の影響により、弊社が取り組む山でも土壌流出等の被害が発生致しました。

現場を見た時は、これまでの地道な下草刈り作業等は無駄になってしまったのかと思いましたが、かえって自然の持つ再生力を間の当たりにする事となり大変勇気づけられました。

力強い成長を見せてくれる企業の森が和歌山県の復興と重なります。共に頑張ろうの国和歌山！



さわかみ一般財団法人

URL <http://www.sawakami.org/>

企業

やすらぎの森で 環境保全意識の 育成を



和歌山県オールトヨタグループでは龍神村森林組合様のご協力のもと、2008年の植樹以降、森づくりに取り組んでいます。毎年約100名が参加し、下草刈りなどの作業に汗を流し、有意義な1日を過ごしています。今後もこの「やすらぎの森」活動を通じて環境保全への取り組み意識の向上に取り組んでいきたいと考えております。

和歌山県オールトヨタ「やすらぎの森」

和歌山トヨタ自動車(株) 和歌山トヨペット(株) トヨタカローラ和歌山(株)
ネットトヨタ和歌山(株) トヨタ部品大阪共販(株)

CSR コラム

和歌山県「企業の森」 エコプロダクツ 2012 に出展！

日本最大級の環境展示会「エコプロダクツ2012」が平成24年12月13日(木)～15日(土)の3日間、東京ビッグサイトで開催されます。今年のエコプロダクツ展のテーマは「The Greener, The Smarter — えらぼう未来を」で約760社・団体が出展し、約18万5千人の来場者が見込まれています。

和歌山県も「企業の森」事業の普及・啓発、PRのため、ブースを出展いたします。今回で5年連続の出展となり、「企業の森」事業の情報の発信だけでなく、和歌山県の観光や紀州材の活用などについても併せてPRを行います。



企業

熱帯林再生実験プロジェクト

三菱商事では、マレーシア、ブラジル、ケニアの3大熱帯林地域で「熱帯林再生実験プロジェクト」に取り組んできました。マレーシアのボルネオ島におけるプロジェクトでは、開始から20年が経過し、当時植樹した苗木は20m以上に成長。本来の熱帯林に近い多様な生態系が確実に回復しつつあります。



三菱商事株式会社

URL <http://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/csr/>

企業

「椿の森 植林・保全活動」を通じた社員への環境教育推進



2012年5月26日、西牟婁郡白浜町椿にて椿の植林・保全ボランティア活動を実施しました。4年目となる今年は社員とその家族総勢189名が参加し、約200本の椿の苗木の植樹と下草刈りを行いました。当日は地元の方々のご協力を頂き、社員は想いを込めて椿を植樹しました。今後もこの活動を通じて、社員の環境意識向上と森林保全に取り組んでまいります。

株式会社資生堂

URL <http://group.shiseido.co.jp/eco/>

企業

東日本大震災復興支援義援金を東北3県に

昨年に引き続き、富士住建は、2012年9月、東日本大震災の復興支援の義援金として、宮城県に1,000万円、岩手県に1,000万円、福島県に256万円を寄付させて頂きました。

大切なのは、震災を忘れないこと、支援を続けることと考え、これからも家づくりと様々な取り組みを通して、震災復興を応援いたします。



富士住建は
震災復興を
応援いたします。

株式会社富士住建

URL <http://www.fujijuken.co.jp/environment.html>

労働組合

関労ふれあいの森(田辺市本宮町)若手組合員で下草刈りを実施!!



今年も5月20日・9月16日に次代を担う若手組合員を対象に下草刈りを実施しました。特に9月の下草刈りは大雨の中での作業となりましたが、全員ビショ濡れになりながらも無事作業を終えることができました。

今後も、組合員同士のふれあい、自然とのふれあい、そして地域の方々とふれあいを大切に各種研修や行事を継続的に行っていきます。

関西電力労働組合和歌山地区本部

労働組合

ユニチカグループの力を結集し、復興地域の未来をサポートします

ユニチカグループは今年9月、東日本大震災の復興支援を目的に、「復興地域再生支援チーム」を立ち上げました。不織布や産業資材、繊維、環境調査・計測などの幅広い分野で、瓦礫や廃棄物処理、除染に役立つ製品のご提案、また放射線計測などの事業の展開をすることで、復興地域再生をお手伝いしていきます。



セシウム吸着繊維材
「CsCATCHER
(シーエスカッチャー)」

ユニチカ復興地域再生支援チーム
URL <http://www.unitika.co.jp/ra/>

ユニチカユニオン

URL <http://www.unitika-union.or.jp/midori/midoritop.htm>

企業

本州化学の森・日高川里山再生2年目の取り組み



平成24年7月8日(日)に、「本州化学の森・日高川」で2回目となる下草刈りを実施しました。夏の暑い時期での開催となりましたが、社員とその家族計30名が外部関係者のご協力の下熱心に作業しました。また、今年の3月には和歌山県より「森林による二酸化炭素の吸収等環境保全活動」の認証を受け、今後も本活動への取り組みを一層推進していきます。

本州化学工業株式会社

URL <http://www.honshuchemical.co.jp/>

企業

龍神村の木々の成長を楽しみに「トーマツの森」で森林保全に取り組む

森林保全を通じた地域社会への貢献をめざし、創業40周年を記念して始めた「トーマツの森」は全国に3か所。和歌山県龍神村の「トーマツの森」は2010年4月に開始し、以後、下草刈りや補植活動を行っています。今年で3年目となり植樹した木々の成長も楽しみみのひとつとなりました。今後も植樹活動を継続し、龍神村の木々の成長を見守っていきます。



有限責任監査法人トーマツ

URL <http://www.tohmatsu.com/csr/>

労働組合

環境整備への取り組み 「紀美野町で「桜の木」下草刈り」

連合和歌山では企業の森の下草刈りをはじめ、県内4地域協議会で2012列島クリーンキャンペーン等を行っています。その一環として和歌山・海南海草地域協議会において桜の木下草刈りを紀美野町に行いました。町が植樹した桜の良好な育成を図るべく、当日は町づくり推進協議会、町関係者の方々に指導を受けながら総勢45名が作業に汗を流しました。今後も、このような活動を通じ地域に顔の見える運動を行っていききたいと思います。



日本労働組合総連合会和歌山県連合会
URL <http://www.rengo-wakayama.jp/>

労働組合

『虹の森』の手入れを通して

昨年の9月に紀伊半島を襲った台風12号の災害により、毎年行っていた『虹の森』での下草刈り及び若年層研修会が実施できませんでした。その代わり、復興支援ボランティアに参加し、清掃活動を通して地域社会に貢献できたと感じています。今年こそは、若年層を中心にして、『虹の森』の手入れを行い、元気な森づくりに協力する予定です。今後も環境貢献活動から組合員の団結を強めていきます。



北越紀州製紙労働組合紀州支部

労働組合

森林保全活動を通じた 環境問題への取り組み



広島支部と支部OBの参加するボランティア団体「フォレストクラブ森もり」が協力しての森林保全活動（広島市森林公園）

環境問題への取り組みとしてスタートした『ダイキン労組の森』も7年目を迎えました。これまで組合員とその家族、約1,000名が森林保全活動に参加し、環境問題への関心を高めるとともに、一体感・仲間意識を醸成してきました。労組の森以外での取り組みとして、東京支部、広島支部では地域NPOと協力しての森林保全活動に取り組んでおり、環境問題への取り組みは広がっています。

ダイキン工業労働組合

その他団体

『森づくり・人づくり』



当クラブは野球のバットの材料となるアオダモを植樹して8年目になります。1年目に植えた木もすくすくと成長しています。その時に植えた子どもたちも今では大人になり、またその子どもたちが自分で植えた木を見に行き管理する子もいます。目標である立派なバットの木が成長するのを楽しみに、子どもに孫に伝え、未来に繋がる森づくり、人づくりに1歩ずつ進んでいます。

NPO法人和歌山野球振興協会・夢クラブ
URL <http://www.yumeclub.or.jp/>

その他団体

被災地のウイグル人の子どもたちに 教育物資を届けました！

本法人は、かつらぎ町での森林保全活動のほかに、丹波市の農業団体「かどの元気村」と共同で小学校での米作り体験や丹波市での農業体験を行っている。さらに本年5月に東トルキスタン（中国新疆ウイグル自治区）のトルファン市の小学校で、砂嵐による火災で家財を失った小学生に学習物資の支援活動を行った。今後もウイグル人に対する支援活動を継続してまいります。



NPO 法人原風景
URL <http://genfukei.at.webry.info/>

その他団体

継続することの大切さ

当協会では、公益社団法人としての社会的責任を果たすため、宅建の森、献血活動、災害支援等幅広くCSR活動に取り組んでいます。今年度のCSR活動は、10月の和歌山市での開催を皮切りに県内8会場で献血活動を実施します。また、本年度5回目となる宅建の森下草刈りを11月3日に実施しました。災害に強い森づくりや献血活動を通して社会に貢献してまいります。



公益社団法人和歌山県宅地建物取引業協会
URL <http://wakayama-takken.com>

その他団体

ロータリー100年の森林



ロータリークラブ創立100周年記念事業として、2424本を植樹して8年になります。和歌山・南大阪の各ロータリークラブの恵いの場として、今まで数々の思い出を作り出してきました。生育観察・景観維持は、ロータリー社会奉仕事業の一環として、地元の高野山ロータリークラブが中心となり毎年行っています。本年度は、自生植物観察の目的で下草刈りを見送りました。この森林に誕生する、新しい命との出会いが楽しみです。

国際ロータリー第2640地区
URL <http://www.rid2640g.org/kitanaka/>

CSRコラム

世界遺産 「紀伊山地の霊場と参詣道」

紀伊山地は、神話の時代から神々が鎮まる特別な地域と考えられていました。中国から伝来した「仏教」も、深い森林に覆われた紀伊山地の山々を阿弥陀仏や観音菩薩の「浄土」に見立て、仏が持つような能力を拾得するための山岳修行の舞台としました。

その結果、紀伊山地には、それぞれの起源や内容を異にする「吉野・大峯」、「熊野三山」、「高野山」の三つの「山岳霊場」とそこに至る「参詣道」が生まれ、都をはじめ全国から人々の訪れる所となり、日本の宗教・文化の発展と交流に大きな影響を及ぼしました。

『紀伊山地の霊場と参詣道』は、三重、奈良、和歌山の三県にまたがる「紀伊山地の自然」がなければ成立しなかった「山岳霊場」と「参詣道」、及び周囲を取り巻く「文化的景観」が主役であり、世界でも類を見ない資産として価値の高いものです。



その他
団体

未来につながる森づくり

J A 共済では、平成 24 年 10 月 27 日（土）に全職員が参加し、地元（和歌山）の森林組合の方々の指導のもと、森林育成活動として「JA 共済の森」の下草刈りを実施しました。参加した職員らは、「この森が大きく育ち CO₂ 削減に貢献し、また大雨の時の土砂崩れなど災害の防止にも役立つ森になってくれること」を願いながら下草刈りを行いました。今後も、この活動を通じて、地域との「絆」、職員間の「絆」を深めるとともに、未来につながる森づくりに取り組んでいきます。



全国共済農業協同組合連合会和歌山県本部
URL <http://social.ja-kyosai.or.jp/>

その他
団体

労働環境改善



今年春「印刷会社で胆管がんの集団発生。」という、ニュースが飛び込んでまいりました。これまで、私たちは仕事をしている環境で健康を害する等の話は聞いたことがありませんでしたが、これをうけて、当組合ではいち早く情報収集を行い、該当すると思われる有機溶剤の販売代理店の方と労働災害に詳しい社会保険労務士の先生にお越し頂き勉強会を開催いたしました。

和歌山県印刷工業組合
URL <http://wainko.net>

その他
団体

「電気の森」を通じて 地元住民に恩返し

一昨年、台風災害により草刈りイベントが中止になりました。今年度は、田辺、西牟婁電気技術者協会、森林組合、地元（小松原）地区の方々と合同で、イベントを実施する運びとなりました。平成 20 年 11 月 30 日植樹式以来、早や 4 年が経ち、広葉樹も少しずつ成長しております。富田川水系の大切な森を守り、森林を通じた環境教育の場になればと思います。



田辺・西牟婁電気技術者協会

その他
団体

自然に親しみながら、 未来の森を育てる



一昨年に続き、10 月 13 日（土）、役職員のボランティアによる下草刈りを実施しました。今回は、初めて参加するという職員も加わるなど、当協会の 60 周年事業の一環として企画した「企業の森」を通じて、社会貢献の意識も広がりました。今後も楽しいイベントを企画し、自然に親しみながら環境保全に寄与できるような活動を継続し、私たちの森を未来へつないでまいります。

和歌山県信用保証協会
URL <http://www.cgc-wakayama.jp/>

その他
団体

モスの食育プログラムを 学校にお届けしています

地域との交流と豊かな食生活の提案を目的に 2004 年より食育授業を行っています。地域の小学校へ近隣店舗スタッフが赴く出前授業で、座学と実習の 2 部構成です。座学では「食」健康「環境」の大切さを学び、実習でテリヤキバーガーを製造。手作りの大変さと楽しさを実感します。この授業を通して改めて食事に興味を持ち、主体的に考えるきっかけとなっています。



モスバーガー共栄会
URL <http://www.mos.co.jp/index.php>

その他
団体

くらしの中から環境を考える

2011 年度
わかやま市民生活協での
リユース・リサイクル

回収品名	回収量
びん	8,777 本
牛乳パック	10,485kg
たまごパック	4,463kg
商品カタログ	734,735kg
商品を入れる内袋	8,634kg

わかやま市民生活協では、身近なくらしの中から環境を考える様々な取り組みとして、牛乳パック・たまごパック、カタログなどの回収や、町の環境を知るための NO₂（二酸化窒素）の定点観測や、水生生物の観察会などを行っています。家族でチャレンジする日を決めて CO₂ の削減に取り組む「1 日エコライフ」には、昨年 18,572 人が参加しました。

このほか、企業の森「コープきょうどうの森（古座川町）」の活動や、電気や燃料の削減など環境負荷低減に取り組んでいます。

わかやま市民生活協同組合
URL <http://www.wakayama.coop/>

CSR コラム

都市のやすらぎ街なか緑化

植樹育成・支援

和歌山県では、昨年の 5 月 22 日に第 62 回全国植樹祭を開催し、全国に向けて森林及び樹木の大切さを広く発信しました。この意義を後世に伝え、木の国和歌山の森林及び樹木を守り、又は育てていくことを目的に「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」を制定したところです。この条例に基づき、県民等が行う街なかの植樹等を支援します。



苗木の提供

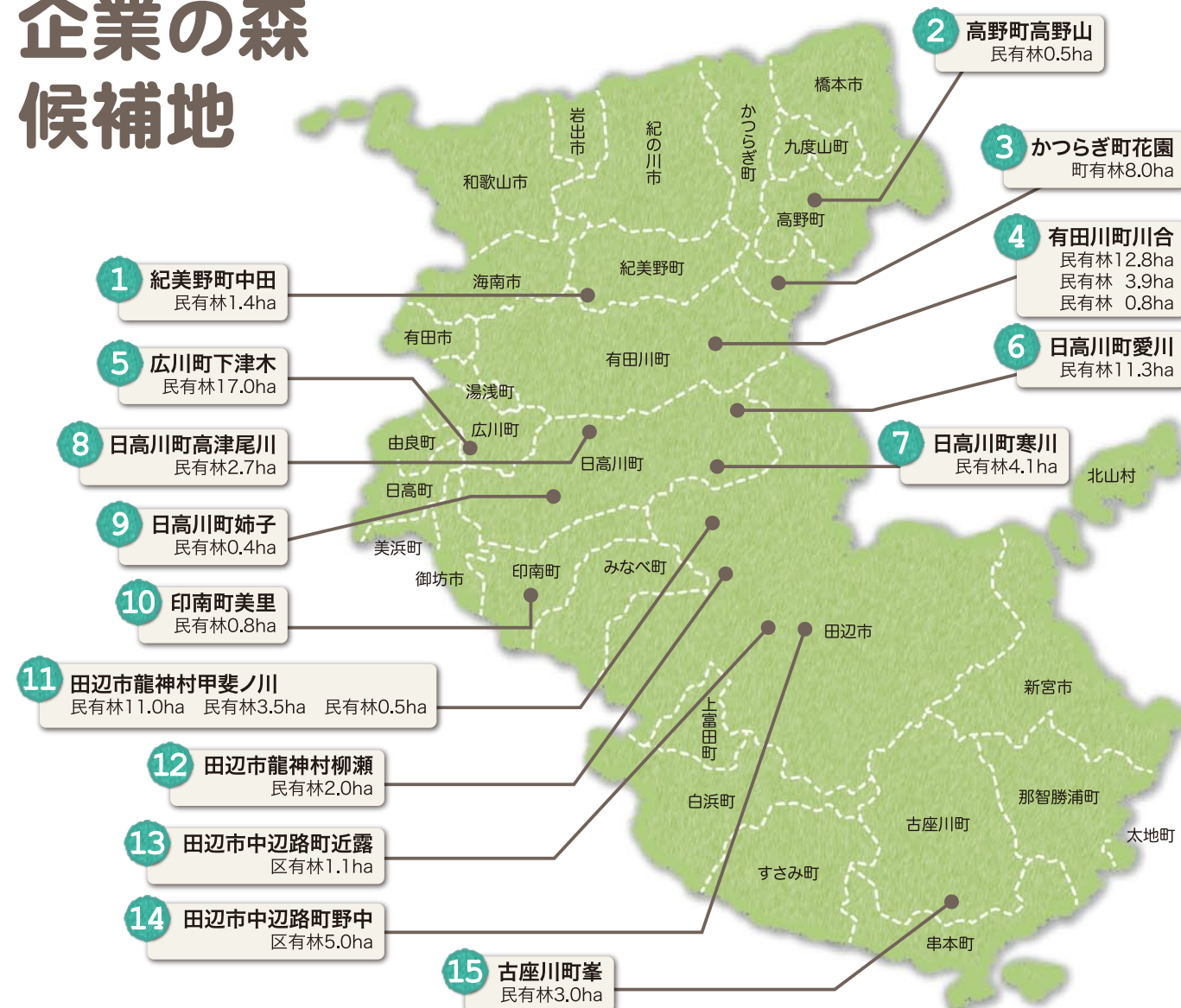
平成 23 年に開催された第 62 回全国植樹祭を契機にスタートした苗木のスクールステイの子どもたちが育てた苗木について、大切に育てて頂ける方に対して無償で提供します。

スクールステイの苗木：平成 23 年に開催された第 62 回全国植樹祭を契機に県内の小学生等を対象に、竹で作成したポットにどんぐりを植えて育成する苗木のスクールステイがはじまりました。小学校等で約 1 年間育成して頂いたものを集め、県でさらに約半年間育てた苗です。



問い合わせ先：和歌山県農林水産部
森林・林業局 森林整備課
TEL：073-441-2982 FAX：073-432-5850

企業の森 候補地



企業の森 活動候補地 の紹介

所在地 東牟婁郡古座川町峯地内の山林
現況 伐採跡地 **面積** 3ha
活動内容 広葉樹等の植栽、下刈りなど
所管 南紀森林組合



候補地近景



候補地遠景

アクセス

車・バス 近畿自動車道田辺ICよりR42号 林道経由で約1時間50分
最寄り駅 JRきのくに線串本駅からタクシー、バスで約30分
飛行機 南紀白浜空港から車、バスで約1時間50分

概要

当該候補地は和歌山県の南部に位置し、大自然の恵み豊かな熊野の山々一つである大塔山を母とし、育まれた清流古座川が町内を流れています。町内には人間が近づくのを拒絶するように屹立する高さ100m、幅500mの国指定の天然記念物一枚岩を初め、滝ノ坪、瀧川寺の地蔵紅葉、ハッチョウトンボ等の自然一杯の観光スポットや景勝地が存在し、四季を通じ「山」、「川」、「海」の自然を満喫することができます。

5月22日は わかやま森林と樹木の日！



キノピー

「わかやま森林と樹木の日」 記念行事を開催

平成24年5月20日、田辺市の新庄総合公園にて、「わかやま森林と樹木の日」記念行事を開催しました。和歌山県では、昨年開催した全国植樹祭の精神を後世に伝え、森林及び樹木を守り、育てるための施策を推進するために「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」を制定し、この条例の中で、第62回全国植樹祭が開催された5月22日を「わかやま森林と樹木の日」と定めています。



記念行事の冒頭、仁坂知事は「全国植樹祭の精神を引き継ぎ、わかやまの森と木々をいつまでも守って欲しいと思います」と挨拶しました。

式典では、昨年の全国植樹祭にご臨席された天皇陛下が詠まれた御製をお示しくださった記念碑の除幕とともに、お手植えされた苗木に施肥を行いました。

また、「和歌山県緑化功労賞」の表彰も行われました。この顕彰も「和歌山の森林及び樹木を守り育てる条例」に基づいて創設されたもので、森林及び樹木を守り、育てる活動に功績のあった方々を表彰するもので、初の受賞者となったのは、花王株式会社和歌山工場と紀の川市立上手小学校の皆さんで、仁坂知事から代表者に賞状が手渡され、功績を讃えました。

和歌山の森林及び 樹木を守り育てる条例（抜粋）

和歌山は、紺碧の黒潮が洗う紀伊半島に位置し、穏やかな気候と、豊かな水の恵みが育んだ美しい紀伊の山々があり、日本の山々に樹木の種を播き、青山となした神が鎮まるところと神話に記された「木の国」である。

木の国和歌山の森林は、木材に代表される様々な林産物を供給するだけでなく、清らかな水を蓄え、災害から県民の暮らしを守り、多様な生態系を支える、まさに恵みの森である。

この恵みの森は、万葉の時代から歌に詠まれてきた美しい自然及び世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」に代表される景観を形成し、先人が守り、受け継いできた貴重な財産である。

また、私たちの身近にある樹木は、やすらぎ、癒し、良好な景観の形成など様々な恩恵を私たちにもたらしてくれている。

平成23年5月22日、世界中の森林の保全に関する認識を高めることを目的に定められた国際森林年に当たる重要な年に、和歌山県で第62回全国植樹祭が開催された。

第62回全国植樹祭では、1万人を超える多くの子どもたちが竹ポットによる苗木の育成に取り組み、樹木を慈しむ心を育むとともに、全国に向けて、森林及び樹木の大切さを広く発信した。

私たちは、森林及び樹木がもたらす様々な恩恵を再確認し、県民総参加で木の国和歌山の森林及び樹木を守り、又は育てていくことを決意し、この条例を制定する。



世界遺産 紀伊山地の霊場と参詣道

環境保全活動参加企業・団体募集

～世界遺産を次世代に継承するために～

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」環境保全活動

世界遺産の文化を育んだ紀伊山地は、年間を通して雨量が多く、台風などの災害にもたびたび見舞われる地域であり、参詣道の傷みも確認されています。こうした条件の中で登録資産を大切に保全し次世代に引き継いでいくためには、多くの人々の理解と協力により、継続性の保全活動を展開していくことが重要であります。和歌山県では、企業、団体、来訪者等の皆様と連携し、環境保全活動を実施しています。企業・団体のCSR活動や研修の一環として楽しみながら世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全に取り組んでみませんか。



環境保全活動の特徴

世界遺産（登録資産）の修復は、基本的に一般の方が携わることはありません。しかしながら、世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」の保全活動は、登録資産が「道」であることから、当該市町の文化財担当者の立ち会いのもと、和歌山県世界遺産センター職員のレクチャー等をうけて、直接作業に関わることができます。

特別な資格も必要なくどなたでも気軽に取り組んで頂けます。

お問い合わせ

和歌山県世界遺産センター
〒647-1731 和歌山県田辺市本宮町本宮 100-1
TEL : 0735-42-1044 FAX : 0735-42-1560
<http://www.sekaiisan-wakayama.jp/>

和歌山県観光振興課
〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1-1
TEL : 073-441-2424 FAX : 073-432-8313
<http://www.pref.wakayama.lg.jp/>

保全活動実施までのプロセス

作業前



作業後



1

お申し込み

和歌山県世界遺産センターまたは和歌山県観光振興課までお問い合わせ下さい。詳しい資料を送付させていただきます。

2

プランニング

人数、日程、場所や作業量等のご要望を伺いながら、和歌山県世界遺産センターより作業内容等をご提案させていただきます。

3

事前 PR

作業内容確定後に報道機関への情報提供を行います。

4

道普請実施

該当市町の文化財担当者立ち会いのもと、和歌山県世界遺産センター職員による事前レクチャー、技術指導をさせていただきます。

5

事後 PR

実施内容をホームページへ掲載するとともに和歌山県世界遺産センター展示パネルにおいて紹介させていただきます。



【発行】和歌山県農林水産部 森林・林業局 森林整備課 緑化推進班
〒640-8585 和歌山県和歌山市小松原通 1-1
TEL : 073-441-2982 FAX : 073-432-5850
E-mail : kig-mori@pref.wakayama.lg.jp

【企業の森ホームページ】
http://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/070700/kig_mori/kig_mori.html



環境に優しい植物油インキと再生紙を使用しています。